

大山第一地区の工事が始まりました。平成七年までに大山第一地区の工事が終わり、平成八年からは、玉井第二地区の工事が始まる予定です。村では、平成十二年までに、下水道の広がりを五十パーセントにしたいと考えています。

しかし、この仕事はたいへん大きなしごとで、一地区の工事を終えるのに、五年ほどかかります。また、お金もたくさんかかり、村だけでかんたんに行える仕事ではありません。そこで、村では、県や国と連らくをとり、協力してこの仕事を進めています。

水をよごさないために よごれた水をきれいな水に変える下水道は、住みよい生活環境

をつくっていく上でも、水を再利用していく上でも、今後、わたしたちの生活にますます必要になってくるしくみでしょう。しかし、美しい自然を守り、住みよい大玉村をつくっていくためには、わたしたちひとりひとりが、水をよごさないよう心がけ、努力していくことがひつようです。水をよごさないために、わたしたちに、どんなことができるか話し合ってみましょう。



(大山第1^{じょうけつ}浄化センター)